２００字提言（抜粋）

意見交換を踏まえて、参加者に「こどものウェルビーイングを高めるために今、求められること」というテーマで提言を作成いただきました。いただいた提言の一部を紹介いたします。

参加者からの提言①

私は、こどものウェルビーイングを高めるためには、まず、「人とのつながり」をつくって行くべきだと考える。具体的には、家庭・学校・地域に居場所があること、身近に気軽に頼れる”大人”がいることをあげる。子どものウェルビーイングとは、自己肯定感を高めること、誰かに認めてもらえる環境があることだと思う。そのためにも「人とのつながり」のきっかけづくりを提供することが、今、求められていることだと考える。

参加者からの提言②

私は、こどものウェルビーイングを高めるためには、まず地域から変えていくべきだと考える。具体的には地域の人々が関心を持っていることを伝えられる場をつくっていくことだ。みんなそれぞれ、子どものことを想っていて、何かしたいと思っている。けれど、それを実行する場や語り合う場がない。みんなの「ああすれば、こうすれば」を出し合い少しでも実現できるような機会をつくっていけば、小さな一歩が大きな変化になるだろう

参加者からの提言③

私は、こどものウェルビーイングを高めるためには、まず学校からかえていくべきだと考える。こどもにとって最初の社会体験の場は学校なので、良いことも嫌なことも印象に残りやすい。具体的には、学校で自分のやりたいことを考え、それを体験できる機会を提供してほしい。１人で始めるにはハードルが高いことも挑戦できるのが学校であるべきだと考える。